



JAゆうべつ町



KAGAYAKU TSUBASA

輝く翼

湧別町の空に飛ぶ白鳥を見た時、私は素敵だなと感動しました。「JA ゆうべつ町」が飛躍する事を願い、群れをつくり大空に羽ばたく真っ白な白鳥の様に、気持ちを新たに一致団結して前へ大きく前進する願いを込めてデザインイメージをしました。そして皆さんが愛読するにあたって、優しく温かい気持ちになれる様にと虹の橋を架けました。先頭を飛ぶ真ん中の白鳥にはリーダーと言う意味があり、冠を付けてみました。

湧別町農業協同組合第21回通常総会



湧別町農業協同組合第21回通常総会

4月12日に湧別町文化センターさざ波において、第21回通常総会が開催されました。

開会に先立ち、職員勤続表彰が行われ勤続表彰20年として中川太嗣職員、30年として市川佳生職員、横山和志職員・村西博職員が表彰されました。



▲永年勤続表彰 左より横山・市川・村西・中川の4職員

上田範幸代表理事組合長の挨拶において「昨年を振り返りますと、一向に新型コロナウイルス感染症拡大が終息しない中、依然としてコロナ禍での各国の輸出規制及びロシアのウクライナ侵攻の影響によ

る肥料原料や飼料穀物といった農業生産に必要な原料価格の高騰が続きそれに円安も加わり、エネルギーや食品などの物価上昇により消費者の暮らしにも影響がでました。

生乳生産抑制や農畜産物の需要減少等厳しい中、組合員様が日々努力し生産に取り組んでいただけた事に感謝し、また、肥料及び飼料が高騰する中、生産者の経営維持継続に対し、緊急対策として湧別町様には多大な支援を頂いたことに厚くお礼申し上げます。



▲挨拶をする上田組合長

春先は天候に恵まれ多少の干ばつ傾向で影響がりましたが、1

年を通して順調に推移しました。しかしながら、他の地域では、6月の降雪、8月の記録的な大雨、9月の台風があり作物に被害が発生した年でもありました。また、12月には降雪による停電が発生し、

近年は予期せぬ大規模な自然災害が発生し、組合員様の経営努力だけでは避けることのできない状況となりましたので、今後も組合員様と連携を取り協力しながらリスク回避を進めて行きます。

酪農については、2年目の生産抑制となっておりませんが、当農協は不慮の病気等の事故による営農中止等があり計画予定数量を大きく減少させることとなりました。

また、粗飼料調整については、一番草では降雨による若干の刈り遅れがありました。また、牧草およびデントコーンは、平年作以上の品質・量共に良好でありました。しかし、年度途中より個体販売の急激な下落、購入飼料及び肥料の高騰により経営状況は最悪ではありますが、国、道、町の緊急的な支援対策およびセーフティネット資金対応で危機的な状況に対応することができました。次年度に向け生乳生産対応等について組合員皆様方の

意見を聞きながら計画数量を維持して参ります。

農産については、春先の天候不順で時き付け等に影響はありましたが、全ての品目に対し平年作以上の収量となりましたが、今後、経営所得安定対策における直接支払交付金の平均単価の引き下げ、ビートの減反、産糖量の引き下げ等における対応策を組合員様と考えて参ります。

このような状況下でも国際貿易交渉については依然と厳しく、TPP協定への英国や中国、台湾の加入に関する動きは見られないものの、米産牛肉の緊急輸入制限措置の見直しされる見込みであり、近年は、SDGsや脱炭素化など世界的に環境問題への意識が高まり、農業分野では「みどりの食料システム法」が施行されるなど、食料・農業を取巻く情勢は大きな転換期を迎えています。その中で、令和3年度に会社を立ち上げ、湧別町をはじめ各関係機関と連携し令和7年10月の開業を目指し「バイオガスプラント」を建設し脱炭素化を目指す中、副産物の消化液等の再生利用により肥料削減を目指して参ります。

農畜産物販売高については、生

乳で当初計画を3,337t下回り、個体販売は、取扱い頭数が減った事もあります。年度途中からの暴落が影響した事により計画を3億近くの減少となりました。

しかし、農産の甜菜においては、芭露支所地区では北糖管内一番の反収となり農産物全体で例年になり豊作となり計画を1億4千万円上回る結果となり農産で始めて4億円の売り上げとなり、農畜産合わせ、92億の販売高となりました。

事業の合理化による資材店舗の統合において、皆様にはご迷惑をお掛けました多なるご理解とご協力を頂き進められました事に対し厚くお礼申し上げ、今後更に組合員皆様のご要望に応えられるよう努力して参ります。

コントラ事業は、統一化してまだ改善をしなければならぬ事もあります。組合員皆様のご理解とご協力により無事に作業を終了することができました事をお礼申し上げます。次年度は、6セットのハーベスター体制となる予定していますので、スムーズに作業体制を整えて参りますので組合員皆様にはご理解とご協力をお願いし

ます。

他の事業につきましては、ほぼ計画通りに推移したところであり、資材高騰に関わる特別対策として飼料対策および軽油利用割戻をしたところ。また、「創業祭、収穫祭、組合交流会」等を、コロナ対策を行い実施して参りました。次年度においても組合員との交流の場を持ち事業を進めて参ります。

令和4年度の当期剰金として、インボイス制度導入予定により、共同乾燥事業等の経理処理を変更したこともあり、1億1,500万円を計上することができました。剰金については、自己資本強化及び施設機械等の導入に向けての任意積立へと考えています。

子会社(株)Aコープゆうづつにおいては、コロナ禍ではありましたが、集客数を増やすために最小限度の催事及び特売を実施しました。また、適正な在庫管理徹底、費用の削減等により計画の赤字を大きく改善することができました。

ハマナスクラブにおいては、店長不在が長期間となり店舗の営業時間が不規則となり組合員様には大変ご迷惑をお掛けしたことをお

詫び申し上げます。現在は、店長を配属し従来通りの営業をいたしますので多数のご利用をお願いいたします。

また、スタンドにおいては、燃料価格の高騰等により計画を若干上回る結果となり、利用者様に対しては、昨年と同じく軽油への利用配当をすることができ当期純利益は、630万円となりました。

(株)デリーファーストゆうづつ(哺育センター)は、預託開始から1年が経ち、個体価格の低迷が関与しているのか計画予定頭数をクリアすることが出来ていない状況となっております。

センターでは、預託頭数を増やすための対策等を行っているところ。哺育センターの目的は「受益者の労働力軽減を図り、健康的な乳牛の生産に取り組み持続可能な経営のために」ということから、農協は多方面から支援して参ります。

バイオガス発電事業は、今年度、設計段階を経て請負業者が決定し施行前まで進んでいる状況です。令和7年10月の営業に向け関係機関と協議しながら事業を進めて参ります。」と述べ

ました。

議長には、湧別地区から畑亮一さん、芭露地区から久保拓也さんが選出され令和4年度の事業報告並びに令和5年度の事業計画等、議案第1号から議案第7号まで審議され、全て原案通り可決されました。

佐藤茂副組合長の挨拶を以って総会を閉会しました。



▲JA綱領朗唱

ノーネクタイ等の軽装化

湧別町農業協同組合は、地球温暖化防止及び省エネルギー対策の一環として今年度より「ノーネクタイ等の軽装化」を毎年実施することになりました。

北海道では令和3年度より、クールビズウォームビズの期間設定を行わずに職員一人一人が主体的に判断する「ナチュラル・ビズ・スタイル」へ移行し、年間を通して、省エネや節電を強く意識した働きやすい服装で執務を行う取組が進められている。

農協職員が軽装化での勤務となることでもあります。何卒ご理解いただきますよう、宜しくお願い申し上げます。



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



新規採用職員紹介

J A ゆうべつ町では新たに職員を採用しました。組合員の皆様にはご迷惑をお掛けするかとは思いますが、一日も早く皆様のお役に立てるようご指導の程よろしくお願い致します。



農業機械課 業務係
高澤 幸子

趣味：観葉植物・多肉植物

収集

特技：モノマネ

一言：1日でも早く仕事を覚えられるように一杯頑張ります。ご指導の程よろしくお願致します。



金融共済課 共済係
佐藤 智誉

趣味：こどもとお出かけ

特技：ピアノ

一言：結婚出産を機に退職しましたが、この度、4年ぶりに働かせていただけることになり光栄です。ご指導の程よろしくお願致します。



農業用機械の火災注意

これからトラクター等農業用機械の利用が増えてきます。

トラクターのマフラー内の高温となったサビ等が飛散し出火やオイル成型作業中にベアリング・ローラー軸等の破損により生じた摩擦熱から出火等、出火原因は様々です。

作業前後の点検整備や定期点検、作業前後の清掃を行って火災防止を心がけていきましょう。

風が乾燥気も
気をつけて!



湧別町麦生産組合 第35回定期総会開催

4月6日、湧別町農協芭露支所大会議室において、「湧別町麦生産組合第35回定期総会」が開催されました。

渡辺組合長の挨拶に続き、湧別町農協の上田組合長より来賓の祝辞をいただき、提出された全ての議案について原案通り可決されました。

令和5年度は各研修会を予定し、コンバイン作業の運営管理・乾燥調製施設の運営管理の見直しや耕作条件の周知徹底をして参ります。また、麦生産組合共励会の表彰では上位者5名が表彰されました。



▲挨拶をする渡辺豊氏

湧別町農民連盟 第21回定期総会

湧別町農民連盟は4月14日に湧別町農協本所大会議室にて第21回定期総会を開催しました。

総会においては、令和4年度の活動経過・収支予算、令和5年度の運動方針と収支予算が提出された4件の議案すべてが原案通り可決されました。

なお、湧別町農民連盟につきましては、令和4年度をもちまして北見地区農民連盟を脱退、本総会及び解散総会をもって解散となりました。

これまで盟友の皆様方から賜りましたご愛顧に心から感謝申し上げます。皆様のご健勝をお祈り申し上げます。



▲挨拶をする山田雄二氏

第34回青色申告会 通常総会

4月17日、湧別町農協本所会議室にて第34回青色申告会通常総会が開催されました。

総会では令和4年度の事業報告・収支予算、令和5年度の事業計画・収支予算について全て原案通り可決されました。

なお、青色申告会につきましては、本総会及び解散総会をもって解散となりました。

これまで会員の皆様方から賜りましたご愛顧に心から感謝申し上げます。皆様のご健勝をお祈り申し上げます。



▲挨拶をする畑亮一氏

湧別町で新規就農

4月から中央農事組合錦町で永野雄大さんが新規就農します。

3月31日には、湧別町農業振興協議会会長である刈田町長より「新規就農者登録認定証」が公布されました。

令和3年6月から東地区や中央地区の牧場などで研修を積み重ねてきました。4月からは約50頭の牛を飼養する酪農家としての活躍が期待されています。

認定証を受け取った永野さんは、「地域に貢献できるような酪農家を目指して頑張っていきたい」と力強く話していました。今後も皆様の温かいご支援をよろしくお願い致します。



▲新規就農者登録認定証授与の様子

オホーツク酪農女性プチサミットinゆづべつ 繋がるゆづべつみんなの和

令和5年3月27日、湧別町文化センターさざ波でオホーツク地方初めてのオホーツク酪農女性プチサミットが開催されました。

酪農女性プチサミットは、酪農の現場で働く女性たちのネットワーク拡大や情報交換、モチベーションの向上を目的としています。開催に先立ち「オホーツク酪農女性プチサミット実行委員会」の鎌田真帆委員長より挨拶をいただきスタートしました。

基調講演に宮崎県農業共済組合生産獣医療センター長の上松瑞穂氏を招き『変化する畜産↓変化する獣医療』をテーマに講演していただきました。



講演をする上松瑞穂氏

午後からはワークショップが行われ「私の牧場の表と裏」をテーマに牧場でがんばっていること・困っている事を活発なグループワークで交流を深め、成功や失敗・気付き等を共有することができました。



グループトークで意見交換

様々な世代の方々に参加されて、子ども連れの方でも安心して参加できるように託児所が併設されている等、女性が企画運営されたセミナーならではの気配り・配慮が見られるサミットでした。会場後方には協賛企業のミヤサン製薬株式会社や今回の素敵な

ロゴをデザインされた芭露の「おたごふくてん」さん等出店しており、賑わいをみせておりました。今回、プチサミットの企画をした実行委員会の鎌田真帆さん、井上すみれさん、越智美穂さん、菅井清子さん、事前準備から当日の運営まで大変お疲れさまでした。



出店ブース



NHK も取材に！



参加者より寄せられた写真

ミルクランド北海道イベント 青年部参加

3月11日、12日の2日間「MILK LAND-HOKKAIDO-TOOKYO」（東京・自由が丘）で行われた消費者交流イベントに、オホーツクJA青年部代表の一員として、当JAから前青年部長の樋口聖哉さんが参加しました。

同店は生産者拠出金により展開している「ミルクランド北海道」運動のアンテナショップです。道内各地の牛乳・乳製品の販売や情報発信を行っており、昨秋からはおよそ3年ぶりに消費者と酪農家の交流イベントが復活しています。



当日は、クイズやじゃんけん大会、搾乳疑似体験などを通じて、化学肥料・農薬の低減、A-センサーの活用と長命連産性の向上、バイオガス発電など酪農現場における持続可能性を高める取り組みについて紹介、PRしました。

樋口さんは「多くの皆さまから応援の言葉を頂けてありがたいです。これからも消費者の皆さまに幸せな日々を送ってもらえるよう、そして支持され続けるような生乳生産に励みたいですね。」と話していました。



▶ イベントに参加する樋口さんと会場の様子

Aコープゆうべつ 5月 イベント情報

月	火	水	木	金	土	日
1 LINE 友達割引 5%OFFDAY	2 火曜日 ポイント7倍DAY	3	4 LINE 友達割引 5%OFFDAY	5 金曜日得の市 ポイント7倍DAY	6	7
8 LINE 友達割引 5%OFFDAY	9 火曜日 ポイント7倍DAY	10 LINE 友達割引 ポイント10倍DAY	11 LINE 友達割引 5%OFFDAY	12 金曜日得の市 ポイント7倍DAY	13	14
15 LINE 友達割引 5%OFFDAY	16 火曜日 ポイント7倍DAY	17	18 LINE 友達割引 5%OFFDAY	19 金曜日得の市 ポイント7倍DAY	20	21
22 LINE 友達割引 5%OFFDAY	23 火曜日 ポイント7倍DAY	24 LINE 友達割引 ポイント10倍DAY	25 LINE 友達割引 5%OFFDAY	26 金曜日得の市 ポイント7倍DAY	27	28
29 LINE 友達割引 5%OFFDAY	30 火曜日 ポイント7倍DAY	31 棚卸	1	2	3	4
5	6	7	※5月31日は、棚卸の為、午後2時開店となります。			

交通ルールを守ろう!

思いやりを込めて安心・安全。



令和5年 5月11日(木)～5月20日(土)

春の全国交通安全運動

5月20日(土)は「交通事故死ゼロを目指す日」です



チャイルドシート着用推進
シンボルマーク「カチャビヨン」



内閣府
交通安全対策
オフィシャル
サイト

内閣府



5月20日(土)は 「交通事故死ゼロを 目指す日」です



交通ルールを守って、交通事故をゼロにしよう



こどもを始めとする歩行者の安全の確保



歩行者も交通ルールを守ろう!

幼児・児童を始めとする歩行中の交通事故が多発しています。信号は必ず守りましょう。横断歩道では必ず止まり、右と左をよく見て、車が来ていないことを確かめてから渡りましょう。横断中も周囲の状況を確認しましょう。



地域・家庭で通学路等の安全を確かめよう!

最高速度 30 キロの区域規制と「スムーズ横断歩道」等の適切な組み合わせによる「ゾーン30プラス」の整備など、人優先の安全・安心な通行空間を目指して対策を進めています。地域や家庭で、日頃から通学路や生活道路等の安全を確かめましょう。



横断歩行者事故等の防止と安全運転意識の向上



横断歩道は歩行者優先!

横断歩道は歩行者優先です。運転者には横断歩道手前での減速義務や停止義務があります。歩行者の横断を妨げないようにしましょう。歩行者や他の車両に対する「思いやり・ゆすり合い」の気持ちを持って運転しましょう。



飲酒運転を絶対にしない! させない! あおり運転はやめよう!

飲酒運転やあおり運転(妨害運転)は極めて悪質・危険な犯罪です。アルコールは少量の摂取でも安全運転に必要な情報処理能力、注意力、判断力などが低下し、交通事故の危険を高めます。お酒を飲んだら絶対に車を運転してはいけません。あおり運転もやめましょう。



自転車のヘルメット着用と交通ルール遵守の徹底



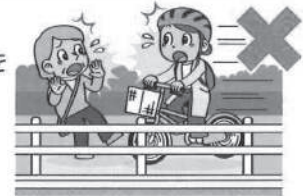
自転車利用者はヘルメット着用!

自転車のヘルメット非着用時の致死率は着用時と比べて高くなります。自転車を利用する全ての方は、ヘルメットを必ず着用しましょう。



守ろう! 自転車の交通ルール ～自転車安全利用五則～

- ① 車道が原則、左側を通行 歩道は例外、歩行者を優先
- ② 交差点では信号と一時停止を守って、安全確認
- ③ 夜間はライトを点灯
- ④ 飲酒運転は禁止
- ⑤ ヘルメットを着用



令和5年5月11日(木)～5月20日(土)



春の全国交通安全運動



内閣府

農協 お知らせ 版

令和5年度 第3回理事会

4月19日開催

報告事項

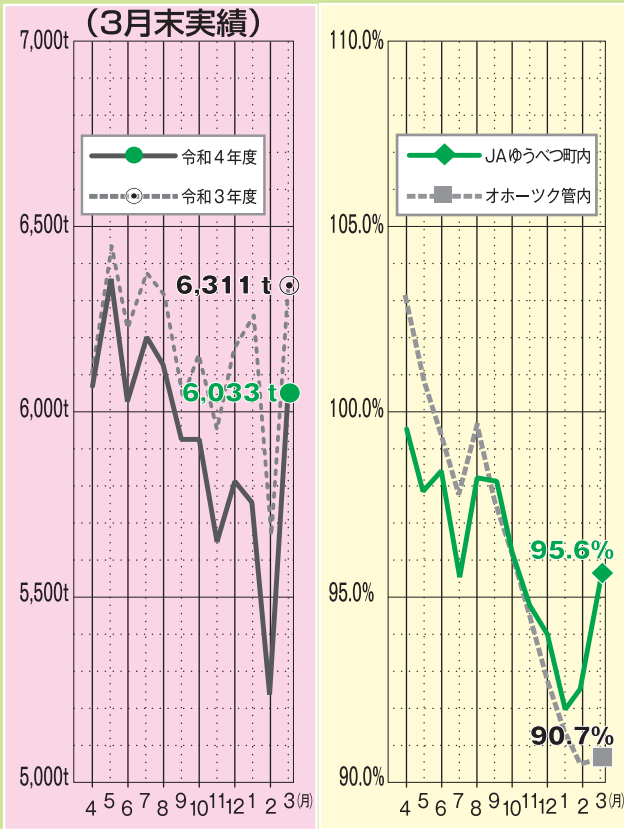
- ① 青年部総会について
- ② ㈱Aコープゆうべつ通常総会について
- ③ オホーツク農協酪農・畜産対策委員会について
- ④ オホーツク組合長会議について
- ⑤ 中央会代替的監査について
- ⑥ オホーツク組合長会議、中央会臨時総会について
- ⑦ コントラ部会総会について
- ⑧ 全道農業協同組合長会議について
- ⑨ 北海道酪農・畜産危機突破緊急集会について
- ⑩ ㈱デリーファーストゆうべつ総会について
- ⑪ 湧別町水質保全連絡協議会について
- ⑫ 酪農生産部会総会について
- ⑬ 畑作生産部会総会について
- ⑭ 地区別懇談会について
- ⑮ オホーツクビーンズファクトリー竣工式について

協議事項

- ① 懇談会の意見集約について
- ② 理事報酬の配分について
- ③ コンプライアンス委員会実施計画の策定について
- ④ 令和4年度不良債権比率の目標設定及び行動計画の策定について
- ⑤ 町民バター配布(案)について
- ⑥ 役員道外研修について
- ⑦ 令和5年度農地耕作条件改善事業入札について
- ⑧ 要領の改正、設定及び廃止について
- ⑨ トルコ・シリア地震被害支援募金活動について
- ⑩ 麦組合総会について
- ⑪ 第21回通常総会について
- ⑫ オホーツク組合長会議について
- ⑬ 共済運営委員会について
- ⑭ 自由金利型定期貯金の受入れと貯金残高の推移
- ⑮ 令和5年3月末生乳生産実績について
- ⑯ 組合員の対応について
- ⑰ 組合員の異動について
- ⑱ 固定資産の取得について
- ⑲ 行政庁報告について

令和4年度生乳出荷状況について

JAゆうべつ町生乳出荷乳量推移 生乳出荷乳量との前年比較



湧別町酪農ヘルパー利用組合 ホームページ公開!!

この度、湧別町酪農ヘルパー利用組合はホームページを作成し公開させていただきました。利用者皆様により使いやすく、わかりやすいものとなるように作成致しました。

今後ともより一層のご活用をくださいますようお願い申し上げます。



YDH YUBETSU DAIRY HELPER
湧別町酪農ヘルパー
利用組合